

廃石膏ボードR講座を開催

富山高等専門学校

受講後は継続教育の単位申請可能

富山高等専門学校は、9月16日から17日の2日間にわたって、富山県民共生センター・サンフォルテ（富山市）で「第4回循環型社会講座」廃石膏ボードリサイクルを中心とした環境技術・ビジネス」を開催する。

全国の建設廃棄物リサイクル業者などを対象に、専門家や学識者より全国の廃石膏ボードリサイクルをめぐる最新の現状や技術課題、マーケティング戦略などをテーマとした6つの講座を開催。富山高等専門学校の袋布昌幹教授や清水真教授、（一社）泥土リサイクル協会の野口真一事務局長や（一社）石膏ボード工業会の林宏治専務理事らが登壇する。同講座は、社団法人

務者が継続教育の単位として申請できる。最終日には、修了証が授与（両日出席者に限る）される。

初日は、午後0時50分に開講し、午後5時10分まで。最終日は午前9時から始まり、午後3時閉講を予定している。場所は、富山県民共生センター・サンフォルテ3階研修室で、定員は先着20人となっている。受講料は6400円。申し込みの締切は9月2日までとなっている。

問い合わせは、富山高等専門学校総務課（☎076・493・3097）まで。

土木学会のCPD（継続教育）制度の認定を受けており、受講すること、建設業界の実